

# 6月議会傍聴記

(豊浜Tさん)

## 議会に期待！町民の請願権を是非採択を！

6月議会に、一町民として「唯一の戦争被爆国の政府として核兵器禁止条約へ署名・批准を求める意見書」の提出を求める請願書を石垣菊蔵議長に提出しました。是非、世界の核兵器禁止の流れに南知多町議会としての声をあげて欲しいと願い、議会の傍聴に出かけました。しかし、誠に残念ながら、請願は否決されました。

## たった2名の質問、選挙公約無し・無投票当選の結果の無気力化？

さて、統一地方選挙も終わり各地方議会では、激しい政策論争を戦わせ当落を争った各議員が、始まったこの時期の議会では、質問者が目白押しと聞く。しかしながら、南知多町議会ではこれだけ町民（国民）が苦難を強いられているもとので、質問者は2名と聞き、情けない思いがしました。やはり、選挙公報も出さず、初心や公約も出さず、まして競争もなく12名が「無投票当選」とは、情けない限りです。今回は2名の議員が質問しましたが、いずれも切実な町民要求に基づき「町の施策に対して、鋭い質問を投げかけた」ように思いました。

## 住民本位の公平な行政は、まず役場内の差別をなくすことから

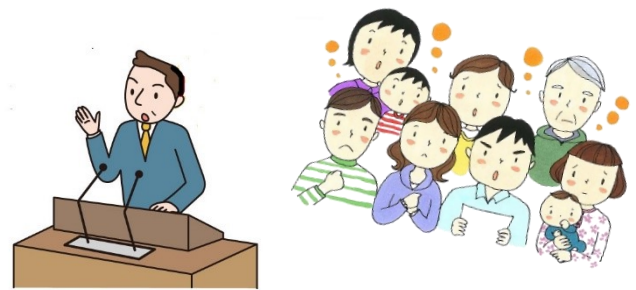
私が、今回の質問で注目したのは、内田議員の「会計年度任用職員の賃金差をなくすよう」求め、「差別をなくすことが、全ての職員のやりがいアップ」と「住民の安心・安全を守る町政につながる」と指摘したことです。町役場の定数（286人）に対して正規204人、会計年度任用職員141人で運営されている。3分の1以上が臨時雇用で町政は進められているのです。然るに正規職員には年度途中でも人事院勧告が出れば遡及して、その年度内に調整し支払われるが、臨時雇用職員には払われないで、翌年改定とされている。今年5月総務省は、正規職員と同じように改定をするよう通知した。内田議員は、この通知を受けて町政に改善を求めたが、「今後近隣の状況を見て」との回答でした。役場内に正規と臨時の差別があることに、いわば当然とした回答は、町政を本当に変えようとしているのか疑わしい。前向きな答えを期待しなかった。

## 役場職員と町民の意識の違いは？

町政の総合計画意識調査アンケートで、役場職員のやりがいと、町民の役場に対する期待度は毎回大きなズレがある。令和4年度で、町民の満足度（KPI管理指標）は、総じて71～90だが役場職員の意識調査では89～95である。町民は満足せず、役場職員は大満足である？差別のない行政は、町民の生活も変えていくのではないのでしょうか。

全国の会計年度任用職員を組織する自治労連（組合）は、①法改正による勤勉手当支給や②総務省通知による公募によらない再任用（再度の任用が可能）③最低賃金を下回らない処遇などが、会計年度任用職員の新しい方向性を開いたと述べています。

内田議員の質問は、このような全国の動きを見て、いち早く役場に働く保育士や給食関係職員、更には141名の会計年度任用職員の声の代弁した質問だったと感心しました。



## 6月議会を傍聴して (内海Kさん)

初日の本会議では、たくさんの議案について討論されましたが、内田議員の他は誰も質問する議員はなくて、最後の「意義ナーシ」の声だけは大きく聞こえてきました。どうして皆さん、意見や質問をしないのでしょうか。町が出してくるものは、すべて疑問もなく賛成なののでしょうか。

一般質問は12名中たったの2名でした。内田議員の質問は、60分の持ち時間いっぱい使って、資料をもとにわかりやすかったです。服部議員の質問も南知多町の農業や事業を継承していくための質問をされていて良かったです。

町民の声は色々な所から聞こえてくるはずですが、町と町民の橋渡し役として、議員の皆さん！次回はもっとたくさんの質問や意見を期待しています。次回も必ず傍聴に行きます。

## 岸田軍拡を許さない！

サミット後、岸田首相の長男・翔太郎氏の首相公邸での忘年会問題や、首相肝煎りのマイナンバーカードをめぐる誤登録トラブルの続出に批判が集中。さらに自公と維新、国民民主の「悪政4党連合」は、健康保険証廃止のマイナンバー法、改悪入管法、軍需産業支援法、LGBT法の改悪修正などあいつぐ悪法を強行しました。（維新、国民民主は、軍拡財源法には反対しましたが、軍拡そのものには推進の立場です。）この間、国民の怒りと不信は急拡大し、内閣支持率の上昇局面は束の間、下降傾向が強まっています。

怒りの背景には切実さを増す平和、暮らしなどの国民の願いがあり、一方で国のあり方も問われています。それだけに、悪政連合に正面对決し日本政治を「もともと変える」、日本共産党の躍進が今ほど求められているときはありません。

日本共産党は5月29日、次期衆院選に向け衆院比例11候補を発表しました。比例代表：東海ブロックの候補者(定数21)は次の通りです。



もとむし り 伸子

衆院議員3期  
党幹部会委員



すやま 初美

党准中央委員  
党愛知県副委員長